

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021 年 2 月 6 日

事業所名：子どもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌北 24 条校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			必要があれば机などを別の部屋に収納して小集団活動も行っている。
	②	職員の配置数は適切であるか	5			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			段差などはありません。トイレはビルの共同トイレのため不便に感じると思われます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1		事業所運営に関わる役割の明確化が必要なので周知していきたい。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		支援の振り返りを行っているので保護者様の日ごろから意向を聞き取りやすい環境となっています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	3	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			定期 WEB 研修や初任者研修は、充実しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			モニタリング会議を開催し、支援系かつ
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			本社指定のアセスメント用紙を使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			必要に応じて行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	3		お子様の様子に沿って考えています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	2		ニーズを把握しながら長期休みに宿題の取り組みを取り入れています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		個別支援が中心ですが月 1 回程度、小集団活動を行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			朝礼を行っています。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			終礼時に引継ぎ事項があれば共有しています。	
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			業務の中にルーチン化できるように支援する。	

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			普段の支援を振り返りながら判断しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	1		ガイドラインの周知を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2			コロナ禍とあって機会が少ないですが、会議があるときには、該当するスタッフの参加を検討します。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	2		母子通所のため学校とは、必要に応じて連絡をしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				該当児童なし
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3		必要に応じて行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		5		現在該当するお子様はいらっしゃいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			コロナ禍のため研修はないが地域コーディネーターの方の来所で助言を頂いています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	3	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			5	コロナ禍のため不参加。参加は今後検討したい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			連絡帳を使い、共通認識・理解を図っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		2	1	
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約時に行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	2		母子都上のため、保護者さんに対する不安や悩みごとに対しては、声掛けを行い必要に応じて助言しています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	4	コロナ禍のため開催していません。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情については、適宜担当スタッフに伝えるようにしています。管理職の介入を行うなかでいい雰囲気のまま支援できるようにしています。

	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			特に小集団活動や避難訓練時には発行しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5			施錠できるところに保管しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			連絡帳を使用したり、言葉遣いに気を付けています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	4	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			スタッフ・保護者様共に閲覧できるように手に取って見えるところに配置しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			定期的に行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			年に1回ですが研修しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			パニックを起こしやすいお子様に対しては、個別支援計画上にご署名捺印を頂いています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	4		該当児は現在、いません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		閲覧できる場所に置いてあります。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌北 24 条校

保護者等数（児童数）： 39 人 回収数： 22 人割合： 56.4%uh

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2 1	1		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	2 1	1		活動の最後に様子を報告して頂けているので相談しやすいです。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1 3	8		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	2 1	1		
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	2 0	2		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1 2	5	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2 2			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	2 1		1	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2 1	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	1 1	3	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2 1	1		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2 0	2		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	1 6	6		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	2 0	1		保護者様にご不安を持たれないように配慮します。
非常時	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1 3	2		

等 の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	2		
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	20	2		お子様の強みを見極め支援に取り入れていきたいと思えます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	22			

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。